



神戸須磨シーワールド の報告

6月にオープンした神戸須磨シーワールド。入場料が高いのではと心配していたけれど、シニア料金に、さらに団体割引が適用されて、大きな負担無く楽しむことができた。ただ、生年月日を書き込んだ名簿まで提出する必要があるあって、案内の山下さんには大変お世話になりました。

9月5日(木) 参加 20人

10:30 JR須磨海浜公園駅に集合。9月に入ったとは言え、まだまだ陽射しが強い中、シーワールドに向かう。ホテルや大きなスタジアムなど白い建物が目に入り、須磨水族園の頃とはすっかり変わっていた。

10:45 入場。11時からドルフィンショーが始まるというので、取りあえずドルフィンスタジアムに向かう。場内は、家族連れや若者、シニアのグループなどで混み合っていて、陽射しも強い。なるべくなら連れだって見学したいという当初の計画は無理との判断で、昼食弁当はドルフィンスタジアムの三階でとることと、15時に出口に再集合することだけを確認して、以後は自由行動となった。

ドルフィンスタジアム・オルカスタジアムのショーが人気の施設ではあるけれど、私たちとしては、「アクアライブ」（いわゆる水族館部分）の、水の一生をテーマにした展示がやはり興味深いものであった。川の上流から外洋へ、さまざまな環境に生きる生物が、見やすくわかりやすく展示されていた。アマモ場の魚、干潟のハクセンシオマネキ、トビハゼなど、ゆっくり観察できた。その他、珊瑚礁やクラゲの水槽も美しかった。

15:00 出口に再集合。都合で先に帰った人3人、もう少し見たいからと残った人1人。

集合写真は出口付近で、16人で撮ることになった。その後 解散。

記録 Cグループ 福嶋明子





ハクセンシオマネキ



トビハゼ



珊瑚礁



アマモ場



エサを食べたミズクラゲ



オルカショー (木村さん提供写真)



ミノカサゴ